3WAY ANALOG HIGH DEFINITION COLOR CAMERA SYSTEM

HD-AHD ドーム型カラーカメラ（電源重畳型 DC12V/AC24V）

SE-8340AH
SE-8340AHM ［マイク付］

取扱説明書

ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
また、必要なときに読めるように大切に保管してください。

●安全上のご注意●

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しく使用いただき、お客様への危害や財産への損害を未然に防止するために絵表示を使用しています。なお本機は、事件や事故を未然に防ぐものではありませんのでご理解願います。

●表示マークについて●

⚠ 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると死亡または重傷を負う可能性が想定されます。	🚫	禁止の行為を伝えるものです。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると人が損害を負う可能性および物的損害の発生が想定されます。	❗	強制事項の内容を伝えるものです。

⚠ 警　告

🚫	取付け場所などを移動するときは、必ずすべての電源を切った状態で線をはずしてから移動してください。
🚫	本製品は精密機械ですから分解したり、改造しないでください。故障の原因となります。
🚫	電源コード類を傷つけたり加工したり、引っ張らないでください。電源コード類が破損し、火災、感電の原因となります。
❗	万一、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態の場合はすぐに電源を切り、電源プラグを持ちコンセントから抜いてください。

⚠ 注　意

🚫	内部の点検、調整、修理は販売店にご相談ください。お客さまによる修理は危険ですから絶対におやめください。
🚫	設置工事による事故や障害が生じた場合は当社では責任を負えません。専門技術者による施工をご依頼するようおすすめいたします。
🚫	重いものをのせたりすると本製品が破損し、火災、感電の原因となります。
🚫	ぬれた手で触らないでください。感電の原因となります。

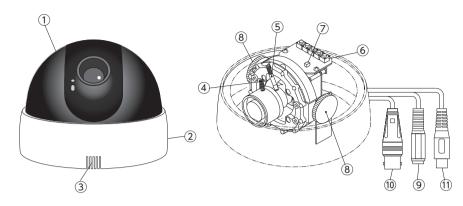
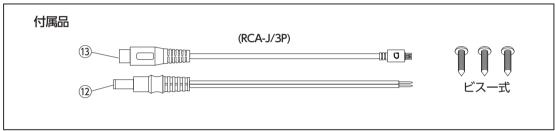
CONTENTS

■ 特長

- 高画質アナログカメラ
- 有効画素数 130 万画素　1305(H) × 1049(V)
- イメージセンサー 1/3 インチ CMOS
- 高解像度、水平解像度 1000TV 本
- 最低被写体照度 0.1 Lux F1.4 (SENSUP : 0.001 Lux X30)
- デジタルノイズリダクション 2DNR ／ 3DNR
- プライバシーマスク
- ワンケーブル型電源・電源分離式（DC12V/AC24V）選択可能
- マイク付（SE-8340AHM のみ）

■ 仕様

モデル名	SE-8340AH	SE-8340AHM
有効画素数	130 万画素　1305(H) × 1049(V)	
映像信号方式	AHD 1.0 ／ NTSC	
映像出力	1.0Vp-p ／ 75 Ω	
解像度	水平 1000TV 本	
S/N 比	50dB 以上	
最低被写体照度	0.1 Lux F1.4 (SENSUP : 0.001 Lux X30)	
イメージセンサー	1/3" CMOS	
同期方式	内部同期	
ホワイトバランス	ATW ／ AWB ／ AWC ／ マニュアル ／ 室内 ／ 室外	
ゲインコントロール	AGC : Level Setting (0 ～ 15)	
デジタルワイドダイナミック	ON ／ OFF	
シャープネス	オート（0 ～ 10)	
動き検知	OFF ／ ON (エリア 4 ヶ所)	
プライバシー	OFF ／ ON (エリア 4 ヶ所)	
逆光補正	OFF ／ BLC ／ HSBLC	
フリッカーレス	シャッター変更にて対応	
DNR	2DNR ／ 3DNR	
映像反転	OFF ／ ミラー ／ V-FLIP ／ 回転	
レンズ	オートアイリスバリフォーカルレンズ 2.8 ～ 10.0mm（F1.4 ～ 360)	
監視角度	水平 (H) 81.20 ～ 26.99°、垂直 (V) 51.48 ～ 15.38°	
マイク	なし	コンデンサマイク
カメラ ID	ON (Max. 15ea / 1Line) ／ OFF	
OSD メニュー	上、下、左、右カーソルボタン、SET ボタン	
OSD メニュー言語	16 言語	
電源	電源重畳式専用コントローラより供給 ／ DC12V(AC24V)　自動判別	
消費電流	95mA (1cable) ／ 170mA（DC12V)	105mA (1cable) ／ 190mA（DC12V)
動作温度	-10℃～ 50℃	
湿度	85% 以下	
外形寸法	130(ϕ) × 94(H)mm	
重量	360g	370g
入出力端子	映像：BNC-J、RCA-J(MONITOR OUT)、電源：DC-J、音声：RCA-J（SE-8340AHM のみ)	
付属品	取扱説明書、DC ケーブル、モニタ出力用ケーブル、ビス一式	

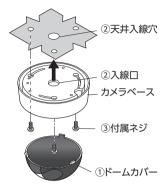
■ 各部の働き

① カバー	:	カバーを外す場合、左に回しきって手前に引くとカバーは外れます。
② ベース	:	取付面に固定する為の取付ベースです。
③ マイク	:	マイク集音部 (※ SE-8340AHM のみ)
④ フォーカス調整ノブ	:	N:NEAR にまわすと至近側、∞:FAR にまわすと至遠側になります。
⑤ ズーム調整ノブ	:	T:TELE にまわすと画角は狭くなり、W:WIDE にまわすと画角は広くなります。
⑥ OSD メニュー設定ボタン	:	OSD メニュー設定時使用します。(P6 参照です。)
⑦ 補助モニタ出力端子 (MONITOR OUT)	:	NTSC モニタを接続してカメラの画角、ピント調整をします。 付属のモニタ出力ケーブル (RCA-J/3P) ⑬を接続すると、映像出力が NTSC モードに変更します。　※調整後はケーブルを外してください。

ケーブルを接続した時は、OSD の設定も NTSC モードとなりますので、
AHD モードに関する設定は、ケーブルを抜いた状態で行ってください。
[注] モニタ以外は絶対に接続しないでください。

⑧ 垂直アングル固定ツマミ	:	固定がゆるい場合はツマミを時計方向に回して締めてください。
⑨ 電源入力端子 (DC-J)	:	DC12V/AC24V 電源を接続します。(付属の DC ケーブル⑫を使用すると便利です。)

※ 重畳型の場合接続しないでください。 併用使用はできません。

⑩ 映像出力端子 (BNC-J)	:	(ワンケーブル仕様の場合) ワンケーブルユニットの CAMERA 側に接続します。 (DC12V/AC24V 仕様の場合) DVR、モニタなど VIDEO 入力端子に接続します。
⑪ 音声出力端子 (RCA-J)	:	DVR、モニタなど AUDIO 入力端子に接続します。(※ SE-8340AHM のみ)
⑫ 付属 DC ケーブル (DC-P/2P)	:	先バラ型の DC12V/AC24V の電源使用時に使用します。
⑬付属補助モニタ出力ケーブル	:	カメラの画角、ピント調整時に使用します。使用方法は⑦を参照して下さい。

■ 取付け方

① ドームカバーを左に回して、カメラベースからはずします。

② 天井裏からケーブルを這わす場合は、カメラベースの入線口と天井の入線穴の中心を合わせてください。（穴がずれるとカメラベースが天井にしっかり固定できません）

③ レンズ方向を監視したい所に向けたら、付属ネジで天井に固定します。

④ ドームカメラ固定後、カメラの画角及びフォーカスを調整してください。

⑤ 全ての調整が終わったらドームカバーを取り付けて終了です。

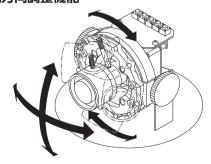
天井に穴を空けずに配線する場合は、下図の様にベースの側面用入線口からケーブルを出し、その近くの肉薄になっている部分をペンチ等でカットしてからケーブルを外に出してください。

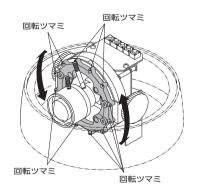
■ オプション

■ 天吊り用ブラケット（別売）
BR-T1

（取付例）

■ 天井埋め込み金具（別売）
VU-7300A

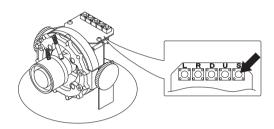
（取付例）

■ 3 軸方向調整機能

カメラの 3 軸方向 (XYZ) の各調整が、簡単に出来る3軸方向調整機能搭載により、設置時の画角調整などが容易に行えます。

レンズを水平方向に回転する場合はレンズを持たずに、回転ツマミを持って回してください。

■ OSDメニューの説明

メインメニュー

OSD の出荷時設定は、P15 カメラ OSD メニュー出荷時設定一覧の様になっております。
設定値を変更する場合は下記の説明をお読みください。

Ⓢ "SETUP" ボタンを押すとメインメニューが表示されます。

SETUP Ⓢ **S** ：メニュー画面表示、及び決定
UP Ⓤ ▲ ：カーソルを上へ移動
DOWN Ⓓ ▼ ：カーソルを下へ移動
RIGHT Ⓡ ▶ ：カーソルを右へ移動、数値を上げる
LEFT Ⓛ ◀ ：カーソルを左へ移動、数値を下げる

カメラの全般的な機能の設定を行ないます。ⓁⓇⓊⒹボタンを使用してメニュー項目を選択してください。
項目の後ろに "↲" 表示があるものは、Ⓢボタンを押すとその項目について詳細な設定メニューが表示されます。

1. レンズ ： 使用するレンズを選択します。(設定方法は、P7 です)
2. 露出 ： シャッター、AGC などの設定をします。(設定方法は、P7 です)
3. BACKLIGHT ： バックライト (逆光補正) に関する設定を行います。(設定方法は、P8 です)
4. ホワイトバランス ： 色合いに関する設定を行います。(設定方法は、P9 です)
5. DAY&NIGHT ： 周囲の明るさに対する動作を設定します。(設定方法は、P9 です)
6. NR ： ノイズリダクションに関する設定を行います。(設定方法は、P10 です)
7. スペシャル機能 ： 動き検知、プライバシーマスクなどの項目について設定します。(設定方法は、P10 です)
8. 調整 ： 画質やビデオモニタに関する設定を行います。(設定方法は、P13 です)
9. 終了 ： 設定を終了します。
   - 保存&終了 ⇒ 設定値を保存して OSD メニューを終了します。
   - リセット ⇒ 設定を出荷時設定に戻します。
   - 保存しない ⇒ 設定値を保存せず OSD メニューを終了します。

1. レンズ：DC、マニュアル

レンズの種類を選択します。Ⓛ®ボタンで、DC、マニュアルを選択する事ができます。DC は、DC 駆動自動アイリスレンズ使用時に選択します。マニュアルは、絞り固定 / 手動アイリスレンズ使用時に選択します。

◆ DC レンズ

DC を選択した時、Ⓢボタンを押すと、DC レンズの調整画面となります。

1. モード：Ⓛ®ボタンで、使用する環境を、室内または室外より選択します。
   室外を選択後、Ⓢボタンを押すと、右下のメニューが表示されます。
2. IRIS SPEED ： 応答速度の調整をします。設定値は、0 ～ 15 で、数値が大きい程、応答速度が速くなります。
3. 戻る：この設定を終了します。「戻る」で、前のメニューに戻り、「保存&終了」で、設定値を保存し設定を終了します。

◆ 室外 (OUTDOOR MODE) の設定

室外モードでは、シャッター速度を設定することができます。

1. MIN SHU：シャッター速度の MIN 値で、変更することはできません。
   ※ AHD モードでは、1/30、NTSC モードでは、1/60 となります。
2. MAX SHU：シャッター速度の MAX 値の設定で、任意の値に設定できます。
   設定値は、1/60、FLK、1/240、1/480、1/1000、1/2000、1/5000、1/10000、1/50000 です。　※ NTSC モードでは、1/60 を設定する事はできません。
3. 戻る：この設定を終了します。「戻る」で、前のメニューに戻り、「保存&終了」で、設定値を保存し設定を終了します。

◆ マニュアル

手動アイリスレンズを使用する時に設定します。

2. 露出：シャッター、AGC、SENS-UP、明るさ、D-WDR、DEFOG

周囲条件の明るさの変化に対して、画面の明るさが一定となる様に、シャッター、AGC、SENS-UP などを設定します。

2-1. シャッター

シャッターメニューでは、電子シャッターの速度を設定します。

- 任意の値：任意の値では、シャッター速度をお好みに合わせて設定できます。
  動きの速い被写体を撮影する場合や夜間動きの少ない被写体をノイズの少ない状態で撮影したい場合などに有効です。
  設定値は、1/30、1/60、1/240、1/480、1/1000、1/2000、1/5000、1/10000、1/50000、x2、x4、x6、x8、x10、x15、x20、x25、x30 です。
  ※ NTSC モードでは、1/30 を設定する事はできません。
- FLK：シャッター速度は 1/100 秒に固定されます。これにより垂直同期周波数と照明の明滅の周波数の不整合による画面のちらつきを防ぐことができます。
- AUTO：シャッター速度を、カメラが自動的に最適値に設定します。

2-2. AGC

AGC (オートゲインコントロール) のレベルを設定します。シャッター値を変えずに明るさを変えることができます。
設定値は、0 ～ 15 で、数値が大きい程、明るい画面となります。

2-3. SENS-UP：OFF、オート

画面の明るさを保つため、蓄積時間 (シャッター時間) を伸ばして被写体を明るくすることができます。

［注］ 2-1. シャッターの設定が AUTO または 1/30 (※ NTSC モード時は、1/60) 以外の時には、SENS-UP 設定はできません。また、2-2. AGC の設定が、AGC=0 の時にも、SENS-UP 設定はできません。

● OFF：蓄積モードを OFF にします。
● オート
1. SENS-UP:設定値は、x2、x4、x6、x8、x10、x15、x20、x25、x30 です。
2. 戻る:この設定を終了します。「戻る」で、前のメニューに戻り、「保存&終了」で、
設定値を保存し設定を終了します。

2-4. 明るさ

補正後の画面の明るさを設定します。設定値は、1～100 です。

2-5. D-WDR：OFF、ON、オート

D-WDR（デジタルワイドダイナミックレンジ）機能は、暗い画面と明るい画面を処理して暗い画面を明るく、明るい画面を暗くしてちょうど良い明るさの画面を作り出して、逆光補正を行います。この逆光補正は、画面全体に対して処理を行いますが、画面のある部分のみに処理を行う場合やマスクをかける場合などは、「3. BACKLIGHT」で設定を行うことができます。
● **OFF**：D-WDR 機能を OFF にします。
● **ON**：D-WDR 機能を ON にします。
1. レベル：暗い部分の輝度の調整をします。設定値は、0 ～ 8 で、数値が大きいほど、明るい画面となります。
2. 戻る：この設定を終了します。「戻る」で、前のメニューに戻り、「保存&終了」で、設定値を保存し設定を終了します。
● オート：カメラが自動的に D-WDR 機能を最適値に設定します。

2-6. DEFOG：OFF、オート

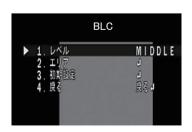
DEFOG は、霧が立ち込めて画面全体にモヤがかかった様な状態の時に、画像処理により画面を見やすくします。
● **OFF**：DEFOG 機能を OFF にします。
●**オート**：DEFOG 機能を ON にします。右図の DEFOG メニューと DEFOG 機能を実行するエリアが表示されます。
1. POS/SIZE：画面上で、DEFOG 機能を実行するエリアを設定します。
設定方法は、P14 を参照してください。
2. グラデーション：補正をかけた場所と補正をかけていない場所の境界を滑らかに表示します。設定値は、0 ～ 2 で、数値が大きい程、滑らかになります。
（補正をかけた場所の補正量が減少する方向です）
3. 初期化：設定を初期状態に戻します。
4. 戻る：この設定を終了します。「戻る」で、前のメニューに戻り、「保存&終了」で、設定値を保存し設定を終了します。

DEFOG
1. POS/SIZE
2. グラデーション 0
3. 初期設定
4. 戻る 戻る

3. BACKLIGHT：OFF、BLC、HSBLC

普通のカメラでは逆光の影響によりモニタ上では被写体が暗く表示されます。この問題の解決のため、BLC(Back Light Compensation：逆光補正）機能を使用して強いコントラストの場面を見やすく改善します。

◆ **OFF**：BACKLIGHT の機能を OFF します。
◆ **BLC**：BLC を選択した場合、BLC エリアを設定することが出来ます。
1. レベル：効果の度合いを、MIDDLE、HIGH、LOW より設定します。
2. エリア：画面上で、BLC 機能を実行するエリアを設定します。（P14 参照）
3. 初期化：設定を初期状態に戻します。
4. 戻る：この設定を終了します。「戻る」で、前のメニューに戻り、「保存&終了」で、設定値を保存し設定を終了します。

◆ **HSBLC**
HSBLC(ハイライト抑制逆光補正）は設定されたエリア内で強い光を放つ部分にマスクをする事で、他の部分への影響を軽減させる事が出来ます。車のヘッドライトなど、強い光が画面内に入ってくる場所での撮影に有効です

1. **選択** ： 補正を行うエリアを選択します。エリアは、4ヶ所設定することが出来ます。選択されたエリアは、ゆっくり点滅します。

HSBLC
1. 選択 エリア1
2. DISPLAY ON↵
3. BLACK MASK ON
4. レベル 20
5. モード ナイト↵
6. 初期設定 ↵
7. 戻る 戻る↵

2. **DISPLAY**：ON、OFF
● ON：選択されたエリアの HSBLC 機能を ON にします。
　ⓢボタンで、エリアの設定を行います。設定方法は、P14 を参照してください。
● OFF：選択されたエリアの HSBLC 機能を OFF にします。
3. **BLACKMASK**：ON、OFF
　補正を行う部分に黒いマスクをかけるかを設定します。 ON で黒いマスクが有効となります。
4. **レベル**：マスクをかける輝度レベルを設定します。設定値は、0 ～ 100 で、設定した数値以上の輝度に対してマスクがかかります。
5. **モード**：ナイト、終日
　補正を行う動作条件を設定します。ナイトは、ナイトモードのみ動作し、終日は一日中動作します。
　ナイトを選択し、ⓢボタンを押すと、AGC レベルを設定する事が出来ます。設定値は、0 ～ 255 です。
6. **初期設定**：設定を初期状態に戻します。
7. **戻る**：この設定を終了します。「戻る」 で、前のメニューに戻り、「保存&終了」 で、設定値を保存し設定を終了します。

4. ホワイトバランス：ATW、AWC →セット、室内、室外、マニュアル、AWB

屋内や屋外、電球、夕日など、撮影場所の環境により色温度がそれぞれ異なり、肉眼で白色に見えてもカメラでは不自然な色で映る時があります。 ホワイト･バランスは、それらを改善するために様々な環境下で、より白色に映るよう補正を行う機能です。

◆ **ATW （オートトラッキング・ホワイト・バランス：自動追尾型）**
カメラは周囲条件に応じてリアルタイムに自動的に色温度を調整します。通常はこのモードを使用します。

◆ **AWC →セット**
白い被写体を画面全体に撮影した状態でⓢボタンを押すと、その時点での最適なオート・ホワイト・バランスに設定します。光源が変化しない場所での撮影に適しています。
◆ **室内**：色温度を室内用の設定に固定します。
◆ **室外**：色温度を室外用の設定に固定します。

◆ **マニュアル**：手動で色温度を設定します。

1. 青：青色の濃さの調整をします。 値が大きいほど青みが強くなり、小さいほど黄色となります。 設定値は 0 ～ 100 です。
2. 赤：赤色の濃さの調整をします。 値が大きいほど赤みが強くなり、小さいほど薄青色となります。 設定値は 0 ～ 100 です。
3. 戻る：この設定を終了します。「戻る」 で、前のメニューに戻り、「保存&終了」 で、設定値を保存し設定を終了します。

◆ **AWB （オート・ホワイト・バランス：自動調整型）**
カメラは周囲条件に応じてリアルタイムに自動的に色温度を調整します。
ATW モードより補正範囲が広くなりますが、薄い色が白くなることがあります。

5. DAY&NIGHT：カラー、白 / 黒、EXT、オート

周囲条件を自動的に判断し、昼間はカラーカメラとして動作し （デイモード）、夜間では白黒カメラに切換わり感度を上げて動作する （ナイトモード） ことが出来ます。

◆ **カラー**：周囲条件に関わらずデイモードに固定されます。
◆ **白 / 黒**：周囲条件に関わらずナイトモードに固定されます。

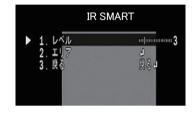
D&N BW

▶ 1. バースト OFF
2. IR SMART ON↲
3. IR PWM 100
4. 戻る 戻る↲

1. **バースト**：映像出力のバースト信号をオン / オフします。モニタ画にカラーノイズなどがある場合、オフする事で見やすくなります。
2. **IR SMART**：赤外線 LED に対する見易さを変更します。ON にすると右下図のメニューが表示されます。
3. **IR PWM**：赤外線 LED を点灯する細かいタイミングを設定します。
   ※本機では、この機能は使用していません。
4. **戻る**：この設定を終了します。「戻る」で、前のメニューに戻り、「保存&終了」で、設定値を保存し設定を終了します。

IR SMART モードの設定

上記 2 で、IR SMART の設定を、ON にすると右図のメニューが表示されます。

1. **レベル**：赤外線 LED の照射に対する補正のゲインです。値が大きいほど赤外線 LED の影響を抑えることができます。設定値は 0 ～ 15 です。
2. **エリア**：補正を行うエリアを設定します。設定方法は、(P14 参照)
3. **戻る**：この設定を終了します。「戻る」で、前のメニューに戻り、「保存&終了」で、設定値を保存し設定を終了します。

◆ EXT

外部よりデイとナイトモードを切り換えます。

※本機は EXT モードでは使用できません。

◆オート

周囲の明るさの状態に応じて、カメラは自動的にデイとナイトモードを切り換えます。

D&N AUTO

▶ 1. D➡N (AGC) 192
2. D➡N (DELAY) 3
3. N➡D (AGC) 144
4. N➡D (DELAY) 3
5. 戻る 戻る↲

1. **D → N (AGC)**：デイ→ナイトへの切り換える AGC のレベルを設定します。値が大きいほど暗い状態で切り換わります。 設定値は 1 ～ 255 です。初期値は、160(AHD モード)、192 (NTSC モード) です。
2. **D → N (DELAY)**：デイ→ナイトの切り換え時間です。値が大きいほど切り換え時間は長くなります。設定値は 0 ～ 60 です。
3. **N → D (AGC)**：ナイト→デイへの切り換える AGC のレベルを設定します。値が大きいほど暗い状態で切り換わります。 設定値は 1 ～ 255 です。初期値は、128(AHD モード)、144(NTSC モード) です。
4. **N → D (DELAY)**：ナイト→デイの切り換え時間です。値が大きいほど切り換え時間は長くなります。設定値は 0 ～ 60 です。
   ※ **D → N (AGC) の値は、誤動作を防ぐため N → D(AGC) の値より**約 +20 以上の数値を設定してください。
5. **戻る**：この設定を終了します。「戻る」で、前のメニューに戻り、「保存&終了」で、設定値を保存し設定を終了します。

6. NR：2DNR、3DNR

NR(ノイズリダクション) の設定が出来ます。 映像に現れたノイズをデジタル処理により低減します。
2DNR は一般的 (平面的) な NR で、3DNR は 2DNR に加え、時間 (動き) の処理を加えた NR となります。

1. **2DNR**：2DNR の設定を、MIDDLE、HIGH、LOW、OFF より設定します。
2. **3DNR**：3DNR の設定を、MIDDLE、HIGH、LOW、OFF より設定します。
3. **戻る**：この設定を終了します。「戻る」で、前のメニューに戻り、「保存&終了」で、設定値を保存し設定を終了します。

7. スペシャル機能：CAM TITLE、D-EFFECT、動き検知、プライバシーマスク、言語、欠陥画素補正、RS485

動き検知やプライバシーマスク設定などその他の機能に関する設定です。

1. CAM TITLE　　：カメラの名前など表示に関する設定です。
2. D-EFFECT　　：画像の反転などビデオエフェクトに関する設定です。
3. 動き検知　　　：動き検知に関する設定です。
4. プライバシーマスク：プライバシーマスクに関する設定です。
5. 言語　　　　　：メニュー表示の言語に関する設定です。
6. 欠陥画素補正　：画面上の欠陥画素の補正に関する設定です。
7. RS485　　　　：他機器と通信を行う場合の条件に関する設定です。
8. 戻る　　　　　：この設定を終了します。「戻る」で、前のメニューに戻り
「保存&終了」で、設定値を保存し設定を終了します。

スペシャル機能
1. CAM TITLE　OFF
2. D-EFFECT
3. 動き検知　OFF
4. プライバシーマスク　OFF
5. 言語　JPN
6. 欠陥画素補正
7. RS485
8. 戻る　戻る

7-1. CAM TITLE：OFF、ON

カメラに、固有の名前を設定し、表示することができます。
● OFF：CAM TITLE は、使用しません。
● ON ：CAM TITLE を使用する場合に設定します。
Ⓢボタンを押すと、右図のメニューが表示します。表示したい文字を選択して
Ⓢボタンを押して、CAM TITLE を作成します。選択された文字はゆっくり
点滅しています。

操作ボタンの使い方
←→：CAM TITLE で、追加や修正したい文字がある場合、その位置
まで　カーソルを移動します。
CLR：CAM TITLE を消去します。
POS：CAM TITLE を表示する位置を設定します。 POS を選択し、
Ⓢボタンを押すとカメラタイトル画面からカメラ画面になります。
ⓁⓇⓊⒹボタンで CAM TITLE を表示したい位置を設定します。
Ⓢボタンを押すと、CAM TITLE 画面に戻ります。
END：CAM TITLE を終了します。

7-2. D-EFFECT(デジタルエフェクト)：フリーズ、ミラー、NEG.IMAGE

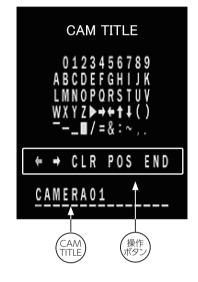
ビデオ出力の反転などを設定します。

1. フリーズ：OFF、ON
ON にすると、ビデオ出力がフリーズ（静止）します。
2. ミラー：ミラー、V-FLIP、回転
ビデオ出力を水平、垂直に対して反転、または、回転して出力します。
ミラー：左右反転、V-FLIP：上下反転、回転：180 度回転
3. NEG. IMAGE：OFF、ON
ON にすると、写真フィルムの様に、ネガポジ反転します。
4. 戻る：この設定を終了します。「戻る」で、前のメニューに戻り、「保存&終了」
で、設定値を保存し設定を終了します。

7-3. 動き検知：OFF、ON

撮影画面内に動きがあった時に、その変化を検知する機能です。
※本機では、動き検知信号による外部機器制御には対応していません。

7-4. プライバシーマスク：OFF、ON

プライバシーマスク機能は、監視中指定されたエリアにマスクをかけること
によりプライバシーを守ることができます。
プライバシーエリアは最大 4 つまで指定できます。
● OFF：プライバシーマスクは、使用しません。
● ON ：プライバシーマスクを使用する場合に設定します。Ⓢボタンを押すと、次ページのメニューが表示します。

1. 選択：エリア 1 ～ 4
設定を行うエリア（1 ～ 4）を Ⓛ Ⓡボタンで選択します。選択されたエリアは、画面上点滅します。

2. DISPLAY：カラー、モザイク、インバータ、OFF
このエリアのプライバシーマスクのかけ方を設定します。
カラー　　：選択したエリア全体を指定された色で塗りつぶします。
モザイク　：選択したエリア全体にモザイクをかけます。
インバータ　：選択したエリア全体をネガポジ反転します。
OFF　　：選択したエリアは、プライバシーマスクは OFF します。
ⓁⓇボタンで選択後、Ⓢボタンを押すとエリアの設定画面になります。
エリアの設定方法は、P14 を参照してください。

3. カラー：マスクの色を設定します。設定出来る色は、RED、BLUE、YELLOW、GREEN、CYAN、WHITE、BLACK、USER（※）です。
※本機では、USER での色の編集は出来ません。

4. トランス：プライバシーマスクの透過度を設定します。設定レベルは、1.00、0.75、0.50、0.25 です。

5. 初期設定：設定を初期状態に戻します。

6. 戻る：この設定を終了します。「戻る」で、前のメニューに戻り、「保存&終了」で、設定値を保存し設定を終了します。

7-5. 言語

OSD 表示の言語の設定を行います。設定出来る言語は、JPN、HEB、ARB、ENG、CHN1、CHN2、GER、FRA、ITA、SPA、POL、RUS、POR、NED、TUR、KOR の 16 ヶ国語です。ⓁⓇボタンで選択後、Ⓢボタンを押すと、OSD 表示が変更されます。

7-6. 欠陥画素補正：ライブ欠陥画素補正、白キズ補正、黒キズ補正

CMOS センサーで欠陥画素が発生すると、その部分の画像情報が欠落するため、白点または黒点のノイズが発生します。この問題に対応するため、発生した欠陥画素に対して最適な輝度値となる様、周辺画素の輝度情報から補正値を算出し補正をかけることで、白点または黒点ノイズの発生を軽減します。
Ⓢボタンを押すと、右図のメニューが表示します。

1. ライブ欠陥画素補正：OFF、ON
リアルタイムで、欠陥画素補正を行います。
● OFF：ライブ欠陥画素補正を、使用しません。
● ON：ライブ欠陥画素補正を使用する場合に設定します。Ⓢボタンを押すと、右図のメニューが表示されます。
1. AGC レベル：AGC のレベルを設定します。　設定値は、0 ～ 255 です。
2. レベル：補正をかけるレベルを設定します。　設定値は、0 ～ 100 です。
3. 戻る：この設定を終了します。「戻る」で、前のメニューに戻り、「保存&終了」で、設定値を保存し設定を終了します。

2. 白キズ補正：OFF、ON
白点状のノイズ（白キズ）の補正について設定します。
● OFF：白キズ補正を、使用しません。
● ON：白キズ補正を使用する場合に設定します。Ⓢボタンを押すと、右図のメニューが表示されます。
1. POS/SIZE：白キズ補正を行うエリアを設定します。エリアの設定方法は、P14 を参照してください。
2. スタート：エリア、レベルの設定後、Ⓢボタンを押すと、「CLOSE THE IRIS THEN PRESS ENTER」と表示されますので、レンズキャップ等で光が入らない状態で、再度Ⓢボタンを押すと白キズ補正のための処理を行います。
3. DPC VIEW：OFF、ON
ON にすると、白キズの補正箇所が表示されます。
4. レベル：補正をかけるレベルを設定します。設定値は、0 ～ 60 です。

5. AGC レベル : AGC のレベルを設定します。設定値は、0 〜 14 です。
6. SENS-UP : 蓄積時間（シャッター時間）を伸ばして被写体を明るくすることができる SENS-UP を設定します。
設定値は、x2、x4、x6、x8、x10、x15、x20、x25、x30 です。
7. 戻る : この設定を終了します。「戻る」で、前のメニューに戻り、「保存&終了」で、設定値を保存し設定を終了します。

3. 黒キズ補正 : OFF、ON

黒点状のノイズ（黒キズ）の補正について設定します。

● OFF : 黒キズ補正を、使用しません。
● ON : 黒キズ補正を使用する場合に設定します。Ⓢボタンを押すと、右図ののメニューが表示されます。

黒キズ補正
▶ 1. POS/SIZE ↲
2. スタート ↲
3. DPC VIEW OFF
4. レベル 100
5. 戻る 戻る↲

1. POS/SIZE : 黒キズ補正を行うエリアを設定します。エリアの設定方法は、P14 を参照してください。
2. スタート : エリア、レベルの設定後、レンズに光が充分入るまたは、白い紙などを撮影する事で、画面全体が白くなった状態で、Ⓢボタンを押すと、黒キズ補正のための処理を行います。
3. DPC VIEW : OFF、ON : ON にすると、黒キズの補正箇所が表示されます。
4. レベル : 補正をかけるレベルを設定します。　　設定値は、0 〜 100 です。
5. 戻る : この設定を終了します。「戻る」で、前のメニューに戻り、「保存&終了」で、設定値を保存し設定を終了します。

7-7. RS485 : CAM ID、ID DISPLAY、ボーレート

RS485 はシリアル通信の規格の一つで、他機器と通信を行う場合の条件について設定します。　　※本機では、他の機器との通信には対応していません。

8. 調整 : SHARPNESS、モニタ、レンズ沈み補正、ビデオアウト、MONITOR OUT、COMET

接続するモニタやレンズなどに関する設定を行います。

1. SHARPNESS : モニタ画面の輪郭の強調に関する設定です。
2. モニタ : 接続するモニタに関する設定です。
3. レンズ沈み補正 : レンズ補正に関する設定です。
4. ビデオアウト : ビデオ信号システムに関する設定です。
5. MONITOR OUT(※) : 接続するモニタのアスペクト比に関する設定です。
6. COMET(※) : ビデオ信号モードに関する設定です。
7. 戻る : この設定を終了します。「戻る」で、前のメニューに戻り、「保存&終了」で、設定値を保存し設定を終了します。
(※) : NTSC モードの時のみ表示され、有効となります。

8-1. SHARPNESS : OFF、オート

モニタ画面の輪郭を強調しシャープに見える補正を行います。画像によってはノイズが目立つ場合があります。

● OFF : モニタ画面の輪郭強調を行いません。
● オート : モニタ画面の輪郭強調を行う場合に設定します。Ⓢボタンを押すと、右図のメニューが表示されます。

1. レベル : 輪郭強調のレベルを設定します。設定値は、0 〜 10 です。
2. スタート AGC : 輪郭強調を開始する AGC のレベルを設定します。
設定値は、0 〜 255 です。※初期値は、AHD モード : 224 NTSC モード : 128
3. END AGC : 輪郭強調を終了する AGC のレベルを設定します。
設定値は、0 〜 255 です。※初期値は、AHD モード : 255 NTSC モード : 160
4. 戻る : この設定を終了します。「戻る」で、前のメニューに戻り、「保存&終了」で、設定値を保存し設定を終了します。

8-2. モニタ：LCD、CRT
接続するモニタの種類をLCD（液晶）またCRT（ブラウン管）より選択します。

● LCD（液晶）：Ⓢボタンを押すと、右図のメニューが表示されます。

1. BLACK LEVEL：黒色の基準レベルを設定します。設定値は0〜60です。
   <u>※この設定は、NTSCモードの時のみ表示され、有効となります。</u>
2. ガンマ：画面全体を見やすくするためのガンマ補正の値です。
   設定値は、0.45、0.50、0.60、0.65、0.70、0.75、0.80、0.85、0.90、0.95、1.00、USERです。　<u>※USERの値を編集することは出来ません。</u>
3. BLUE GAIN：色の濃さの設定です。数値が大きい程、青みが強くなります。設定値は、0〜100です。
4. RED GAIN　：色の濃さの設定です。数値が大きい程、赤みが強くなります。設定値は、0〜100です。
5. 戻る：この設定を終了します。「戻る」で、前のメニューに戻り、「保存&終了」で、設定値を保存し設定を終了します。

● CRT（ブラウン管）：Ⓢボタンを押すと、右図のメニューが表示されます。

1. BLACK LEVEL：黒色の基準レベルを設定します。設定値は0〜60です。
   <u>※この設定は、NTSCモードの時のみ表示され、有効となります。</u>
2. BLUE GAIN：色の濃さの設定です。数値が大きい程、青みが強くなります。
   設定値は、0〜100です。
3. RED GAIN　：色の濃さの設定です。数値が大きい程、赤みが強くなります。
   設定値は、0〜100です。
4. 戻る：この設定を終了します。「戻る」で、前のメニューに戻り、「保存&終了」で、設定値を保存し設定を終了します。

8-3. レンズ沈み補正：OFF、ON
レンズ沈み補正の有効/無効の設定を行います。レンズ沈み補正は、レンズの中心部に比べて周辺部が暗くなるレンズ特性を補正します。

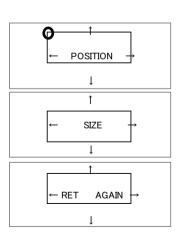
8-4. ビデオアウト：NTSC
ビデオ信号システムに関する設定です。 ※本機ではNTSCの設定を変更しないください。

8-5. MONITOR OUT：4：3、16：9
接続するモニタのアスペクト比を設定します。　<u>※この設定は、NTSCモードの時のみ表示され、有効となります。</u>

8-6. COMET：OFF、ON
ビデオ信号モードに関する設定です。ビデオ信号出力に、COMET信号を使用する場合に設定します。
<u>※この設定は、NTSCモードの時のみ表示され、有効となります。</u>

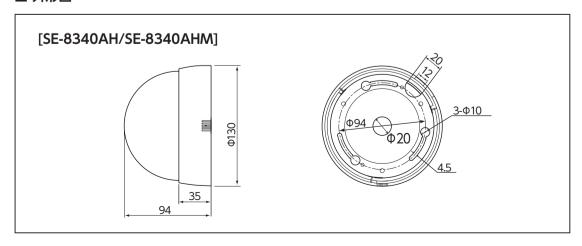
9. エリアの設定方法

BLC、HSBLC、IR SMART、プライバシーマスク、白キズ補正、黒キズ補正、DEFOGなどの設定で、画面内のエリアを設定する場合の操作方法です。

1. エリアの項目で、Ⓢボタンを押すと右図の様な、POSITION設定画面になります。画面に現れる四角形の左上のポイントが、設定したいエリアの左上の位置となる様に、ⓁⓇⓊⒹボタンで設定します。
2. 位置が決定したら、Ⓢボタンを押すとSIZE設定画面となります。ⓁⓇⓊⒹボタンで設定したいエリアとなる様にサイズを調整します。
3. Ⓢボタンを押すと、「RET」「AGAIN」と表示されます。エリアの設定が問題がなければ、「RET」でエリアの設定は終了します。もう一度、設定をやり直す場合は、「AGAIN」を選択し、設定をやり直します。

■ 工場初期値、工場出荷設定一覧

番号	機能	工場初期値	出荷時設定
1	レンズ モード、IRIS SPEED	DC 室内、8	DC 室内、8
2-1	露出⇒シャッター　AHD モード / NTSC モード	FLK / オート	FLK / オート
2-2	露出⇒ AGC	13	13
2-3	露出⇒ SENS-UP　AHD モード / NTSC モード	--- / OFF	--- / OFF
2-4	露出⇒明るさ　AHD モード / NTSC モード	36 / 45	40 / 50
2-5	露出⇒ D-WDR	OFF	OFF
2-6	露出⇒ DEFOG	OFF	OFF
3	BACKLIGHT	OFF	OFF
4	ホワイトバランス	ATW	ATW
5	DAY&NIGHT	カラー	カラー
6	NR ⇒ 2DNR、3DNR	MIDDLE、LOW	MIDDLE、LOW
7-1	スペシャル機能⇒ CAM TITLE	OFF	OFF
7-2	スペシャル機能⇒ D-EFFECT フリーズ、ミラー、NEG.IMAGE	OFF、OFF、OFF	OFF、OFF、OFF
7-3	スペシャル機能⇒動き検知	OFF	OFF
7-4	スペシャル機能⇒プライバシーマスク	OFF	OFF
7-5	スペシャル機能⇒言語	JPN	JPN
7-6	スペシャル機能⇒欠陥画素補正 ライブ欠陥画素補正、白キズ補正、黒キズ補正	ON、ON、OFF	ON、ON、OFF
7-7	スペシャル機能⇒ RS485 CAM ID、ID DISPLAY、ボーレート	1、OFF、9600	1、OFF、9600
8-1	調整⇒ SHARPNESS　(AHD モード) レベル、スタート AGC、END AGC	オート 5、224、255	オート 5、224、255
8-1	調整⇒ SHARPNESS　(NTSC モード) レベル、スタート AGC、END AGC	オート 5、128、160	オート 5、128、160
8-2	調整⇒モニタ BLACK LEVEL(NTSC モードのみ)、ガンマ、BLUE GAIN、 RED GAIN	LCD 0、0.50、50、50	LCD 0、0.55、40、60
8-3	調整⇒レンズ沈み補正	OFF	OFF
8-4	調整⇒ビデオアウト	NTSC	NTSC
8-5	調整⇒ MONITOR OUT(NTSC モードのみ)	16：9	16：9
8-6	調整⇒ COMET(NTSC モードのみ)	OFF	OFF

■ 外形図

※ 本製品は改善のため企画、外観等を予告なしに変更することがあります。

■ テクニカルサポート、保証書

● お問合せ先

株式会社ダイワインダストリ

TEL/03-3755-5645 FAX/03-3755-2253

E-mail info@daiwa-industry.co.jp

● 受付時間

平日 (月～金) 9：00 ～ 12：00/13：00 ～ 17：00

土、日、祝日は除く

本社・企画営業本部 / 〒146-0082 東京都大田区池上 3-36-6
TEL.03-3755-5645 FAX.03-3755-2253
http://www.daiwa-industry.co.jp

201505

－－－－－－－－－－－－－－－－ きりとり －－－－－－－－－－－－－－－－

購入年月日	年　　月　　日
型　式	SE-8340AH/SE-8340AHM
お客様	ご住所 お名前 電 話
販売店	店名･住所

保　証　書

1：保証期間はお買い上げ月日より２年です。

2：修理はお買い上げの販売店で受付いたしますので保証書を添えてお出しください。なお､保証期間内でも､本保証書の提示がない場合や必要箇所の記入及び捺印のない場合､そのほか次のような場合の修理は有料となります。

・使用方法の誤り、または乱用による故障。

・不当な修理、改造、分解掃除等による故障。

・天災（落雷、火災）による故障及び損傷。

3：修理品の運賃等、諸掛かり費用はお客様にてご負担願います。

4：本器の故障のため生じた2次的な事故は保証いたしかねます。

5：本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

株式会社 ダイワ インダストリ

■本社サービス　東京都大田区池上3-36-6
〒146-0082 TEL：03-3755-5645（代）
FAX：03-3755-2253